

入 学 試 験 問 題



数 学（文科）

（配点 80 点）

2008 年度 試験時間 100 分

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答には、必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用しなさい。
- 4 解答用紙の指定欄に、受験番号（表面 2 箇所、裏面 1 箇所）、科類、氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 5 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 6 解答用紙の解答欄に、関係のない文字、記号、符号などを記入してはいけません。また、解答用紙の欄外の余白には、何も書いてはいけません。
- 7 この問題冊子の余白は、計算用に使用してもよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 8 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 1 問

$0 \leq \alpha \leq \beta$ をみたす実数 α, β と, 2 次式 $f(x) = x^2 - (\alpha + \beta)x + \alpha\beta$ について,

$$\int_{-1}^1 f(x) dx = 1$$

が成立しているとする。このとき定積分

$$S = \int_0^\alpha f(x) dx$$

を α の式で表し, S がとりうる値の最大値を求めよ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 2 問

白黒 2 種類のカードがたくさんある。そのうち 4 枚を手もとにもっているとき、次の操作 (A) を考える。

(A) 手持ちの 4 枚の中から 1 枚を、等確率 $\frac{1}{4}$ で選び出し、それを違う色のカードにとりかえる。

最初にもっている 4 枚のカードは、白黒それぞれ 2 枚であったとする。以下の (1), (2) に答えよ。

- (1) 操作 (A) を 4 回繰り返した後に初めて、4 枚とも同じ色のカードになる確率を求めよ。
- (2) 操作 (A) を n 回繰り返した後に初めて、4 枚とも同じ色のカードになる確率を求めよ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 3 問

座標平面上の 3 点 $A(1, 0)$, $B(-1, 0)$, $C(0, -1)$ に対し,

$$\angle APC = \angle BPC$$

をみたす点 P の軌跡を求めよ。ただし $P \neq A, B, C$ とする。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

第 4 問

p を自然数とする。次の関係式で定められる数列 $\{a_n\}$, $\{b_n\}$ を考える。

$$\begin{cases} a_1 = p, b_1 = p + 1 \\ a_{n+1} = a_n + pb_n & (n = 1, 2, 3, \dots) \\ b_{n+1} = pa_n + (p + 1)b_n & (n = 1, 2, 3, \dots) \end{cases}$$

(1) $n = 1, 2, 3, \dots$ に対し, 次の 2 つの数がともに p^3 で割り切れることを示せ。

$$a_n - \frac{n(n-1)}{2}p^2 - np, \quad b_n - n(n-1)p^2 - np - 1$$

(2) p を 3 以上の奇数とする。このとき, a_p は p^2 で割り切れるが, p^3 では割り切れないことを示せ。

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

計 算 用 紙

(切り離さないで用いよ。)

